

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	長崎県立大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ナガサキケンリツダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F142210111196
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	長崎県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	公立大学
	科目名	公共機関インターンシップ
	学部・研究科等名	地域創造学部 公共政策学科
	担当教職員名・役職	バロリ ブレンディ:講師
	受講者数実績年度	令和5年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	60
	受入企業等数	6
	受入企業等名	佐世保市、平戸市、松浦市、佐々町、長崎県、福岡財務支局長崎財務事務所
	産学協議会の整理上の類型	2.タイプ2(キャリア教育)
	キャリア形成支援活動の分類	7.高学年(大学3年次~4年次程度)又は修士課程学生を対象としたキャリア形成支援活動 11.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のキャリア形成支援活動
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	インターンシップを通じた社会的・職業的自立を図り、地域社会に貢献できる人材になる。自治体の政策や取り組み方の実務を理解すると同時に自身の職業方向や社会活動を認識する
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	3.当該キャリア形成支援活動は、専門教育科目として実施している 5.当該キャリア形成支援活動は、選択必修科目として実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部3年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	大学 4単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	3年生を対象に、夏期休業期間を中心に10日間程度の就業体験を組み合わせた専門教育科目「公共機関インターンシップ」として実施している。本科目では、自治体の仕組みや仕事の流れ、職場における人間関係・チームワークなどへの理解を深め、自身の職業方向や社会活動を認識するとともに、社会的・職業的自立を図る。通年の選択必修科目として設定し、4単位を付与している。

項目	確認事項	届出内容
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	全12回的事前学習の中で、趣旨説明やマインドセットに関する講義(第1、2回)、受入機関からのプログラム説明(第3、4回)、マナー講座やエントリーシート作成指導(第5回)、公務員の心構えについての指導(第6回)などを実施している。また、事前計画書の作成についての指導を行っている。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	学生自身が実習内容を振り返り、最終報告書としてまとめるためのワークを実施する。また、受入企業担当者を招いての全体報告会を実施している。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	
要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	
	4-3.上記回答内容に関する詳細	研修先とのマッチングや選考のため、事前に志望動機やキャリア上の関心、達成目標などを含めた調査を実施し研修先を決定している。また、研修後に報告書を作成提出させることにより、学生の意識や行動などの変容について確認している。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	10日間程度
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	同一機関において10日間程度のインターンシップを実施している。

項目	確認事項	届出内容
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している
	6-3.上記回答内容に関する詳細	事前にインターンシップの意義や目的を受入企業に御理解いただき、出来るだけ企業の負担を抑えるために簡潔な評価票の記入をお願いしている。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	https://sun.ac.jp/students_guide/
問い合わせ先	大学等名	長崎県立大学
	担当部署名	学生支援課教務グループ
	担当者役職名	課長補佐
	担当者氏名	吉田 利通
	電話番号	0956-47-5706
	メールアドレス	kyomu@sun.ac.jp